

【平成26年度】

徳島県金融・ 金銭教育協議会

児童生徒にお金との正しい関係を伝え、現実社会をよりよく生きるための確かな力を培っていくことが、いま求められています。当協議会では、「金融教育」に熱心に取り組まれている先生方による実践事例発表等を実施することにより、金融教育・消費者教育の必要性について考える場といたします。

開催日時

平成26年 **12月25日** 木
13時20分～16時30分(受付開始13時)

開催場所

徳島グランヴィリオホテル
〒770-0941 徳島市万代町3-5-1
TEL:088-624-1111

募集対象

徳島県内幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員及びPTA関係者、各市町村教育委員会担当者・金融広報アドバイザー

募集人数

50名程度(先着順)
参加費無料

応募締切

平成26年12月16日(木)
(ただし、定員となり次第、締切とさせていただきます。)

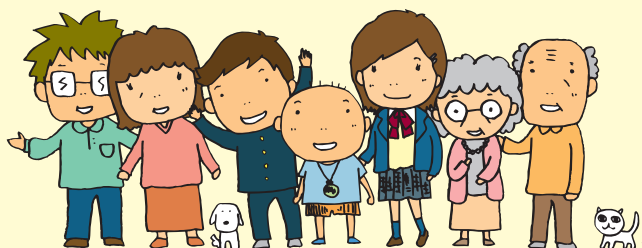
応募方法

同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXで送信いただくか、郵送にてご応募下さい。

お申し込み・お問い合わせ先

徳島県金融広報委員会

(事務局：県庁生活安全室内)
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1-1
TEL: 088-621-2258 FAX:088-621-2979



講師紹介



生活経済ジャーナリスト
「子供のお金教育を考える会」代表
あんびるえつこ氏

1967年、神奈川県横須賀市生まれ。新聞社で生活経済記事を担当しながら、ファイナンシャルプランナーの資格を取得。出産を機に退社後は、家庭経済の記事を新聞や雑誌に執筆。講演活動も精力的に行う。東京都文京区在住、一男一女の母。近著に「毒になるお金 幸せになるお金 ～ママと子どものためのお金レッスン35～」、「『お金』のしつけ ～子どもの『困った行動』に親はどう対処すべきか?」、「9歳からのマネープラン おこづかいを始めよう!」、その他、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等で活躍。文部科学省 消費者教育アドバイザー。「子供のお金教育を考える会」<http://www.kids-money.jp/>



交通機関

JR「阿波富田駅」より徒歩 10分
JR「徳島駅」より徒歩 20分

【平成26年度】

徳島県金融・金銭教育協議会

プログラム

平成26年12月25日(木)

13:00～13:20	受付
13:20～13:30	開会挨拶
13:30～13:55	金銭教育研究校実践事例発表 「人やもの、お金の大切さを知り、豊かな心を育てる金銭教育」 発表者 鳴門市鳴門東小学校 教諭 木村 展子 氏
13:55～14:20	金融教育研究校実践事例発表 「地域と連携したビジネスの諸活動と経済・金融」 発表者 徳島県立三好高等学校 教諭 眞鍋 正代 氏
14:20～14:45	金融教育研究グループ実践事例発表 「深く考える授業の創造 ～カメラの選択・購入の検討を通して～」 発表者 板野郡家庭科金融教育部会 【板野郡松茂中学校教諭】 合田 紅花 氏
14:45～14:55	講評・助言 徳島県教育委員会学校政策課 班長 青木 秀雄 氏 徳島県教育委員会学校政策課 指導主事 加茂 直子 氏
14:55～15:25	研修発表 演題 「金融消費者教育啓発活動の体験から学んだこと」 講師 徳島県消費者情報センター研修生 【徳島県立城北高等学校教諭】 石橋 幸恵 氏
15:25～15:35	休憩
15:35～16:30	講演会 演題 「子どもたちの生きる力と金融・消費者教育について ～幼稚園から高等学校までの実践事例とともに～ 講師 生活経済ジャーナリスト 「子供のお金教育を考える会」代表 あんびるえつこ 氏
16:30	閉会